



平成24年4月27日

各位

会社名	株式会社構造計画研究所
代表者名	代表取締役社長 服部正太 (JASDAQ・コード4748)
問合せ先	常務執行役員管理本部長 湯口達夫
電話番号	03-5342-1093

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年6月期第3四半期（平成24年1月1日～平成24年3月31日）の決算において下記のとおり特別損失を計上しますので、お知らせいたします。

併せて、平成23年8月19日付「平成23年6月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて発表いたしました、通期（平成23年7月1日～平成24年6月30日）の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 和解金の支払いによる特別損失の計上

当社は、平成22年5月27日付にて、丸紅情報システムズ株式会社より請負代金請求訴訟を提起されました。

当社といたしましては、当該損害賠償請求に合理的な根拠はないと判断し、平成22年12月13日付にて、同社に対し、債務不履行等による損害賠償請求訴訟を反訴提起いたしました。

しかし係争の長期化を回避するため、この度裁判所の和解勧告を受け入れることとし、平成24年4月11日に和解契約を締結いたしました。本件の和解金20百万円は、当第3四半期に特別損失として計上いたします。

(2) 工事代金等の負担に係る特別損失の計上

当社は、構造設計業務に関する補修工事代金等の負担に関し、平成24年4月26日に元請である設計事務所との間の負担割合につき、当社の負担額を70百万円とすることで合意いたしました。本件の負担額70百万円は当第3四半期に特別損失として計上いたします。

2. 業績予想の修正

(1) 平成24年6月期通期業績予想数値の修正(平成23年7月1日～平成24年6月30日)
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,000	430	350	165	28円57銭
今回修正予想(B)	9,000	560	480	20	3円46銭
増減額(B-A)	—	130	130	△145	—
増減率(%)	—	30.2	37.1	△87.9	—
前期実績 (平成23年6月期)	8,346	282	204	133	22円99銭

(2) 修正の理由

売上高は、前回発表の業績予想どおりの9,000百万円となる見通しです。

営業利益、経常利益につきましては、業務の内製化により外注委託費をはじめとするコスト管理を徹底し、合理化を推進していることから売上原価、販売費及び一般管理費が計画より低減される見通しのため、前回発表の業績予想を上回る見通しです。

当期純利益につきましては、既に公表しております「その他有価証券」に区分される保有有価証券(株式会社みずほフィナンシャルグループ第十一回第十一種優先株式)の減損処理による投資有価証券評価損52百万円及び上記「1. 特別損失の計上」に記載のとおり90百万円を特別損失として計上したことなどにより、期初予想を大幅に下回る見通しです。

なお、当社では、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識しております。今期末の業績予想につきましては、上記に記載のとおりですが、業績面では比較的堅調に推移していること、当該特別損失はあくまでも一過性のものであることから、現在のところ期末配当金の見直しは行いません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上